

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和元年6月7日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づいて、補足説明をさせていただきます。

まず、1ページ目下段になります。6月11日火曜日、(3)第724回の審査会合が午前中から夕方にかけて開催されます。審査の対象、4件予定されてございます。

まず、1件目といたしまして、BWR関係の各社の合同の審査ということで、保安規定の基本方針につきまして、これは前回に引き続いて審査・議論が行われるという予定でございます。

昼の休憩を挟みまして、午後に、2件目といたしまして、東北電力・女川発電所2号機につきまして、こちらは竜巻防護対策についてのコメント回答が行われる予定でございます。

続いて、3件目といたしまして、中国電力・島根発電所2号機につきまして、こちらは重大事故対策の有効性評価についての審査が行われる予定でございます。

最後に、4件目といたしまして、九州電力・玄海発電所3号機、4号機について、こちらは個別事項についての申請についての審査でございますが、安全保護計装盤の交換についての設置変更許可の申請についての審査ということで、コメント回答が行われる予定でございます。

次に、2ページ目上段でございます。6月12日水曜日、(5)第7回の原子力施設等における事故トラブル事象への対応に関する公開会合が、午後2時から開催される予定でございます。

議題は、記載されておりますように、柏崎刈羽原子力発電所1号機 非常用ディーゼル発電機（B）の異常の事象についての議論が予定されております。内容といたしましては、今回は評価の案について、議論が行われる予定でございます。

次に、同じく2ページ目の中段です。6月13日木曜日、一つ飛ばして、(8)第726回の審査会合についてでございます。こちらは特定重大事故等対処施設に関する審査のため、非公開とさせていただきます。審査の対象は、関西電力・高浜発電所の1号機、2号機及び3号機、4号機の、こちらは特重施設の工事計画認可についての審査が行われる予定で

ございます。

次に、その下、(9) 第1回警報が発表されない可能性のある津波への対応の現状聴取に係る会合、こちらが午後3時から開催される予定でございます。こちらの会合は、先般、関西電力・高浜発電所に関しまして、警報が発表されない可能性がある津波への対応について、原子力規制委員会において議論の上、検討を求めていたところでございますけれども、これについて、5月の末、5月29日に検討結果の報告が提出をされてございます。これについて、公開の会合を設けて、公開の場で説明をお聞きし、議論を行うということが予定されているものでございます。

次に、3ページ目、(10) 第4回訓練シナリオ開発ワーキンググループが、こちらは同日6月13日の午後に開催される予定でございます。こちらは訓練のシナリオなどの内容を含むため、非公開とさせていただきます。

このワーキンググループは、事業者の防災訓練につきまして、より実効性のある形で訓練を行うということを目的といたしまして、昨年度からこうしたワーキンググループを開催してシナリオなどを議論し、その上で訓練を実施してきていると、こういうものでございます。

今回の会合では、議題に記載されておりますように、平成30年度の訓練の結果の案の取りまとめについて議論を行うとともに、令和元年度の訓練のシナリオ、また、訓練の実施方針の案について議論が行われる予定でございます。

次に、その下、6月14日金曜日、(11) 令和元年度原子力規制委員会行政事業レビューに係る公開プロセスが同日の午前中に開催される予定でございます。こちらは、毎年行われている行政事業レビューの公開プロセスというものでございます。議題にございます選定をされた2件の事業につきまして、外部有識者に御意見をいただくというものでございます。

次に、その下、(12) 第727回の審査会合が同日14日金曜日の午前中に開催される予定であります。こちらも特定重大事故等対処施設に係る審査のため、非公開として開催させていただきます。

審査の対象は、議題として記載されておりますが、関西電力・大飯発電所3号炉、4号炉の特重施設に係る審査のうち地震等についてということで、敷地の地質・地質構造についての審査の予定でございます。

次に、3ページ目の下段になります。(14) 令和元年度第1回原子力規制委員会政策評価懇談会、こちらが同じく6月14日金曜日の午後2時から開催される予定でございます。こちらは、毎年行われている政策評価のプロセスの中で実施している懇談会でございます。

議題2と3にございますように、例年どおり、政策の事後評価、また、事前分析について、外部有識者から意見をいただくというものでございます。また、今回は次期中期目標についての検討も開始するというので、そのための議論も議題1として行う予定

でございます。

最後に、4ページ目、3.委員の現地調査の予定が1件入っております。

原子力研究開発機構・大洗研究所のHTTRと常陽についての現地調査を6月14日金曜日に行うということで、山中委員ほかが現地調査に向かう予定でございます。こちらは新規制基準適合性審査の観点から、これら二つの施設について、設備の構造や安全対策、管理体制などについて、現地で確認を行うというものでございます。

私からの御説明は以上です。

#### <質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—